

のじぎく兵庫国体参戦記

全国から集まった国内トップクラス選手の活躍に釘付けとなった「のじぎく兵庫国体」。特に、地元豊岡市出身の選手の活躍に私たちは一喜一憂し、元気と感動をたくさんもらいました。

今回、国体に出場した地元選手の中から、地元開催のプレッシャーにもひるまず、気力と集中力で輝かしい成績を収めた稲垣宏実さんと西岡百子さんからメッセージをいただきましたので、紹介します。

努力すれば願いは叶う

私が空手を始めたきっかけは、両親や姉が空手をしてきたからです。実家が空手道場をしていたので、両親が師でもありました。

空手道のよさは、心身ともに鍛えられる点です。人と人とのふれ合いや人情、熱いものが感じられます。また、礼儀の大切さを学び、誠の道を目指すことができるところにその本質があります。空手を続けてきてよかったことは、普段の生活では体験できないような経験を、たくさん積めたことです。努力すればするほど、願いは叶うこともわかりました。妥協は自分に負け、良くも悪くも結果につながり、自分に返ってき



空手道競技成年女子形かた

優勝

稲垣宏実さん (21歳)
豊岡市出石町川原出身

みんなと一緒に戦った国体

まず、自分が今置かれている状況よりも向上できるように常に考え、追求していく心を持つようになることができました。

のじぎく兵庫国体は、今までの集大成であり、ここから先へと続く一つのステップとして考え挑みました。この国体で勝つことを目標にしてから5年、その間積み重ねてきたものすべてを信じ、思いっきり楽しめるぐらいな気持ちでぶつかりました。試合中は、皆さんからの思い、声すべてが私に届き、力を



▲一つひとつの動作に気持ちを込め、形競技を披露する稲垣さん

今後温かいご声援をよろしくお願いします。今回の国体だけでなく、温かく、心に響いた皆さんのご声援ありがとうございました。押忍。

武士道を心得て 世界一を目指す

与えてもらいました。この国体の試合会場に立ち、私が思ったことは、自分一人で戦っているのではなく、みんなと一緒になんだということですね。だからこそ、勇気付けられ、また、一つひとつの試合に気持ちを込めることができ、日本一へとつながっていったのだと確信しています。

私にとって空手道とは、自分の道です。なくてはならないもので、体の一部になっています。空手道は私の原点であって、ここからすべてが始まりました。これからも精進し、武士道を心得て世界一を目指します。そして、人としても大きくなれるよう日々研究し、追求していきますので、

おめでとうございます!
いざいきます!

兵庫国体では、正式競技以外にデモンストラーションとしてのスポーツ行事(デモスポ)が開催されました。その結果は次のとおりです。

兵庫国体デモスポ行事 試合結果(敬称略)

フィールドゴルフ

(10月1日)
但東フィールドゴルフ場

■小中学生の部・優勝

- ▽団体 酢酸カーミンス(但東町)
- ▽個人(男子) 土方 祐樹(但東町西谷)
- ▽個人(女子) 三歩 茜(但東町南尾)

■一般の部・優勝

- ▽団体 六鶴会 A(日高町)
- ▽個人(男子) 谷本 満(日高町鶴岡)
- ▽個人(女子) 永井あさ江(但東町相田)

豊岡市出身選手の成績 (敬称略)

それぞれの持ち味を存分に発揮し、健闘したその他の豊岡市出身選手の試合結果をお知らせします。

空手道競技 (10月1日～3日 出石中学校体育館)

- ・岡田豊弘 少年男子組手



ボート競技 (10月1日～4日 円山川城崎漕艇場)

- ・横田一平 少年男子シングルスカル 1回戦敗退
- ・竹野 佑 成年男子ダブルスカル 準決勝敗退
- ・田淵順平 成年男子舵手付きフォア 準決勝敗退
- ・結城竜則 成年男子舵手付きフォア 準決勝敗退



卓球を通じて出会った 友人・先生が財産

のじぎく兵庫国体の応援ありがとうございました。市民の皆さんの応援が支えになりました。3位に入賞することができました。

私が卓球を始めたのは3歳ごろからです。姉の影響を受けて始めた卓球は、今年で16年目になります。この間、卓球を通じていろいろな人と出会いました。卓球をしていたからこそ、私は多くの友人と仲良くなり、信頼できる先生方にも出会えました。あいさつや言葉遣いがしっかりできるようになり、社会に出る前に学ぶことができてよかったです。

卓球をしていて苦労したことは、中学生の時から始めたこと



卓球競技成年女子団体
第3位
西岡百子さん (19歳)
豊岡市千代田町出身



▲正確なラケットさばきで確実に得点を重ねる西岡さん

寮生活です。自分のことは自分でしなければいけないという不安でいっぱいでした。しかし、その生活の中で、自立性と責任感が持てるようになったと、今、改めて思います。

また、辛かったことは、技術の伸び悩みです。いくら頑張っても思い通りにならなくて、たくさん悩みました。しかし、そこで友達が悩みを聞いてくれたり、先生方が

らアドバイスをもらいながら、今日まで乗り越えてきました。

続けることの 大切さを学んだ

私にとって卓球とは、毎日の生活に欠かせないものです。これまで卓球を続けてきて、いろいろなことを学び、本当に成長できたと思います。

そして、どんなに辛くても続けるということはすごく大切なことだと思います。辛くて投げ出したい時もあります。が、そこを踏ん張って続けることで成長ができ、自分の自信にもつながっていくと思います。

次の目標は全日本 選手権大会で上位進出

兵庫国体では、地元豊岡でプレーができてうれしかったです。私は予想以上のよいプレーができ、予想以上の成績を収めることもでき、その姿を皆さんに見てもらえてとてもよかったです。

私の次の目標は全日本選手権大会で好成績を残すことです。それに向けてこれからも頑張ります。たくさんの方の応援、ありがとうございます。

健康マラソン

(10月8日)

竹野中央公園周辺コース)

■5キロメートル・優勝

▽中・高校生女子

佐川 綾菜 (正法寺)

▽中・高校生男子

太田 明 (竹野町森本)

▽一般女子

寺川 智美 (香美町)

▽一般男子

宮崎 雅弘 (気比)

■3キロメートル・優勝

▽小学生女子

西川真梨菜 (宍粟市)

▽小学生男子

石森 大成 (竹野町竹野)

▽中・高校生女子

仲田 詩織 (竹野町松本)

▽中・高校生男子

本田 和希 (竹野町林)

▽一般女子

岡田 尚子 (竹野町草園)

▽一般男子

山田 悟 (香美町)

